

令和4年度



青葉区

まちづくり活動助成事業

募集要項

上限
50万円

※審査あり

受付期間 令和 4年 2月 1日(火)から

2月 21日(月)まで(必着)

8:30~17:00 ※土・日・祝日は除きます。

提出書類

- ① 「青葉区まちづくり活動助成事業申込書（別紙）」
 - ② 会員名簿、役員名簿
 - ③ 団体の規約・会則、その他団体についてわかる資料
- ①~③を下記「相談・お問い合わせ」窓口までご提出ください

※ ①の様式は青葉区のホームページからダウンロードすることができます

青葉区まちづくり活動助成事業 🔍 で検索

「まちづくり活動助成事業」とは？

地域における市民と行政の協働によるまちづくりを進めるため、自主的・自発的にまちづくり活動に取り組む市民団体の活動に助成金を交付する事業です。

相談・お問い合わせ

青葉区まちづくり推進課
地域活動係
仙台市青葉区上杉1丁目5-1
225-7211（内線 6137）

宮城総合支所まちづくり推進課
地域振興係
仙台市青葉区下愛子字観音堂5
392-2111（内線 5132）

応募要件

1 応募の資格

次の要件をすべて満たしている団体が応募できます。（個人での応募はできません）
ただし、応募は1団体につき1事業になります。

- 1 活動拠点が青葉区内にあり、その団体の構成員の半数以上の方が青葉区内にお住まいか、通勤・通学している団体
- 2 政治、宗教や営利を目的としない団体であること
- 3 法人の場合は、法人の市民税、事業所税の申告を行い、市税を滞納していないこと

2 対象となる活動・対象とならない活動

団体自らが創意工夫により自主的・自発的に取り組む「まちづくり活動」が対象となります。

■対象となる活動

- 1 地域の課題解決を図る活動
- 2 地域コミュニティの活性化を図る活動
- 3 地域や区の特色を生かし、その魅力を高める活動

■対象とならない活動

- 1 仙台市や仙台市の関係団体が実施する他の助成制度等の補助を受けている活動
- 2 町内会等が開催するまつりや運動会などで既に地域に定着している活動
- 3 特定の政治活動・宗教活動や営利を目的とする活動
- 4 活動費用をこの助成金のみで賄おうとする活動
- 5 過去に3回、この助成金を受けた活動

3 助成額と対象経費・対象外経費

予算の範囲内で、活動費の一部として1事業50万円を限度に助成します。

■対象となる経費（審査により減額される場合があります）

- 1 企画会議・シンポジウム・ワークショップなどの開催経費
- 2 調査に係る経費
- 3 講習会・研修会などの講師に係る経費
- 4 資料・ポスター・パンフレットなどの印刷経費

■対象とならない経費

- 1 事務所などの維持経費 … 賃貸料、コピー機のリース料、電話代、光熱水費など
- 2 視察・研修会などへの参加に要する経費 … 旅費、土産代、参加費など
- 3 団体の構成員に対する賃金などの人件費や謝礼
- 4 団体の構成員による会合の飲食費 … 団体の構成員による会議、打合せの弁当・茶菓代
- 5 備品の購入費 … 机・椅子・キャビネット・電話・パソコンなどの備品のほか、購入価格が2万円以上の物品

4 事業の期間

令和4年4月から令和5年3月末までとなります。
※年度内に精算を行えるように事業計画を立ててください。

選考方法と評価

1 事業計画説明会 **必須要件**

応募された団体は、事業計画説明会において事業内容の説明をしていただき、青葉区区民協働まちづくり事業評価委員からの質問にお答えいただきます。

※日程：令和4年3月4日（金）、10日（木）に開催予定で、どちらかに出席していただきます。

※会場：青葉区役所

※事業計画説明会は公開で開催いたします。

2 選考方法と助成金額

助成対象事業と助成金額は「青葉区区民協働まちづくり事業評価委員会」の審査を経て決定されます。

3 選考のポイント

別添の「評価基準」の項目に沿って、評価・選考をいたします。

4 その他

- ・助成金の交付手続きは、令和4年度予算が議決され、発効した後に、予算の範囲内において行うものとします。
- ・事業実施の際は、新型コロナウイルス感染予防にご留意ください。

助成事業と決定したら

★ 事業報告書の提出

事業が完了したときは、完了の日から60日以内または令和5年3月31日までのいずれか早い日までに、事業実績報告書を提出していただきます。

★ 事業報告会での報告

年度末（1月下旬頃）に実施予定の事業報告会で活動内容を報告していただきます。

◇◇◇ 申込書は、返却いたしません。 ◇◇◇

令和3年度青葉区まちづくり活動助成事業一覧

No.	事業名称 (団体名称)	事業概要
1	仙台市中心部におけるアート交流による魅力づくり事業 (一般社団法人アート・インクルージョン)	オンラインを活用しながら市民参加型のアートワークショップや展覧会等を開催します。障害者が孤立しない居場所づくりや、仙台市中心部の賑わい創出を目指します。
2	落合栗生地区史跡等の歴史めぐり事業 (「落合栗生地区歴史めぐり」運営委員会)	落合栗生地区の歴史や史跡等について案内板を設置し、永く伝えるための継承者づくりもすすめることによって、地域への愛着向上や住民同士の結びつき強化へつなげます。
3	ライトアート in 折立 (折立素敵物語実行委員会)	子どもが参加できる地域独自の行事としてライトアートを定着させ、大人世代も子ども世代も地域への愛着やふるさととの認識を向上させることを目指します。
4	青葉の風テラスを活用した屋外 DJ イベントにおける新たなコミュニティづくり (一般社団法人 IKIZEN)	市営地下鉄駅併設の屋外テラスを利用し、ウィズコロナ時代に即した DJ イベントを開催します。ワークショップや県内食材を使用したテイクアウト等も実施し、幅広い世代が楽しめる機会を生み出します。
5	環境教育と地域交流の融合 (特定非営利活動法人珀杜)	学校林の自然保護活動を学校や地域住民が一体となって行い、地域の幅広い世代が自然と触れ合える工夫を凝らしたイベントも開催することで、地域をつなぐ交流活動を推進します。
6	定禅寺リビングストリートプロジェクト (定禅寺リビングストリートプロジェクト)	顔が見える日常的な賑わいづくりのため、テーブルセットやベンチ等を歩道のケヤキ間に設置し、出店イベント等を実施することで、コミュニティの場の創出を目指します。
7	「栗生流 謡の源流をたずねて」の出版 (栗生の民俗をたずねる会)	「栗生流」と呼ばれる謡の調査を行い、その結果を編集し記録をデータ化することで、幅広い世代に地域の歩んできた独特な歴史を伝え、地域間交流の推進を目指します。
8	「白沢カルデラ」関連の広瀬川ジオパーク構想 (白沢カルデラプロジェクト実行委員会)	白沢カルデラ・広瀬川の地質、地形等の自然資産を活かして、地域における大地の成り立ちや歴史を学び、将来的には広瀬川ジオパークとしての登録を目指します。地域内の町内会や関係団体等との連携を強化し、地域コミュニティの活性化を図ります。
9	世界のハッピーは青葉区ママのハッピーから Project!～青葉区以外の方も大歓迎 to the world～ (セカハピ団 仙台青葉本部)	スペシャルゲストを招いて親子で楽しむことのできるオンラインライブイベントを開催し、子育て世代における人と人の繋がりを強化することで、地域コミュニティの活性化を図ります。

申請時のポイントなどについて相談できる窓口もぜひご利用ください！

仙台市市民活動サポートセンター

仙台市青葉区一番町四丁目1-3 TEL022-212-3010 FAX022-268-4042

開館時間 9:00～22:00 (月～土)、9:00～18:00 (日・祝)

休館日 毎月第2・第4水曜日・年末年始